
ナースアウト in Japan 2008



記念誌 08



目 次

参加地区一覧	2
集計結果	3
地区記念誌	4
ひたちなか	5
モーハウス	7
利根沼田	8
さいたま	10
柏	12
千葉	14
池袋	16
川崎	18
ビーンズ	20
春日井	22
尼崎	24
広島	26
Mamma の会	27
福岡	29
久留米	31
熊本	33
スポンサー紹介	35
全国スタッフの感想	37





参加地区一覧



合計 32 カ所での開催となりました



集計結果

参加人数

全体 母 954名 子 979名
授乳成功者 母 921名 子 937名

【地区別】

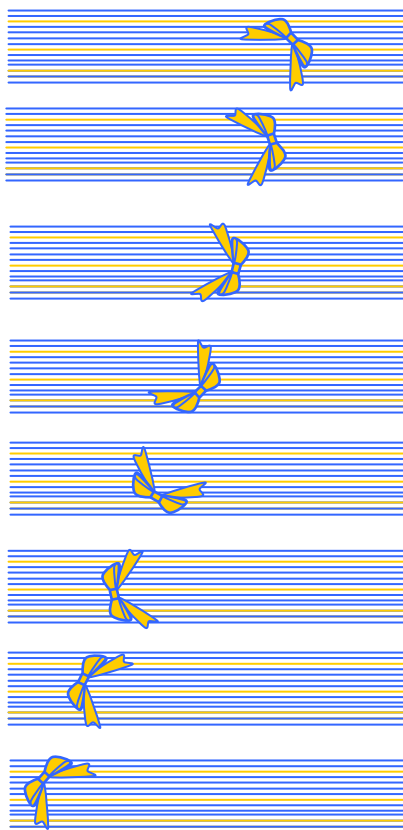
地区名	母(成功数)	子(成功数)	地区名	母	子	地区名	母	子
札幌	39(39)	41(39)	ひたちなか	24(22)	24(22)	モーハウス	11(9)	11(9)
日光	6(5)	6(5)	那須	35(33)	35(33)	利根沼田	31(31)	31(31)
さいたま	23(22)	23(22)	柏	20(20)	21(21)	千葉	22(22)	24(22)
池袋	37(37)	39(39)	東村山	34(33)	34(33)	多摩	17(18)	17(18)
横浜	143(136)	147(138)	川崎	40(39)	42(41)	相模原	15(14)	15(14)
マザリーズ	27(26)	27(26)	ビーンズ	40(39)	42(39)	春日井	20(19)	21(20)
春日井勝川	12(10)	13(11)	豊田	33(29)	34(29)	大阪市	34(32)	35(33)
尼崎	29(29)	30(30)	広島	17(17)	17(17)	mamma の会	19(19)	19(19)
高松	26(25)	27(26)	福岡	32(32)	32(32)	福岡西	12(11)	12(11)
北九州	24(24)	24(24)	久留米	47(47)	49(49)	宗像	12(12)	12(12)
熊本	61(61)	63(63)	くしきの	12(9)	12(9)			

【月齢別】

年・月齢	人数	年・月齢	人数	年・月齢	人数	年・月齢	人数	年・月齢	人数
0歳0ヶ月	10	1歳0ヶ月	45	2歳0ヶ月	12	3歳0ヶ月	2	4歳0ヶ月	1
1ヶ月	21	1ヶ月	35	1ヶ月	4	1ヶ月	2	3ヶ月	1
2ヶ月	37	2ヶ月	37	2ヶ月	7	2ヶ月	4	5歳0ヶ月	1
3ヶ月	55	3ヶ月	34	3ヶ月	1	3ヶ月	4		
4ヶ月	49	4ヶ月	23	4ヶ月	8	5ヶ月	1		
5ヶ月	58	5ヶ月	14	5ヶ月	3	6ヶ月	1		
6ヶ月	75	6ヶ月	16	6ヶ月	2	7ヶ月	2		
7ヶ月	63	7ヶ月	13	7ヶ月	3	8ヶ月	1		
8ヶ月	56	8ヶ月	21	8ヶ月	4	9ヶ月	2		
9ヶ月	56	9ヶ月	17	9ヶ月	3	11ヶ月	2		
10ヶ月	53	10ヶ月	16	10ヶ月	2				
11ヶ月	56	11ヶ月	19	11ヶ月	1				



地区記念誌



ナースアウト in ひたちなか



日時:2008年8月8日11時～

場所:ワークスラザ勝田



<プログラム>

10:15～受付

10:45～主催者あいさつ・説明

10:59～カウントダウン

11:00～一斉授乳

11:01 終了・署名

11:15～記念撮影・交流会



和やかな雰囲気の一斉授乳！かなり楽しかったね！！

mixi に頂いた皆さんの感想です。

★Oさんのコメント★

素敵な時間をありがとうございます。このイベントを知ってかけ込みで参加させて頂いて、本当によかったです。このイベントを通して教えて頂いた事もたくさんありました。周りのみんなに伝えて行きたいし、来年はみんな誘って参加出来たらいいなあとと思っています。



★Mさんのコメント★

遠かったのと場所もわからないのとで不安もありましたが、行ってよかったなあと本当に思います。みんなで「せーのっ」て(11:00～の1分間を目指して) おっぱいあげるのは不思議な感じで、おもしろかったしたくさん「愛」が感じられる空気で癒されました。



★Kさんのコメント★

静かで優しい空気に包まれての授乳タイムは幸せなひと時でした。どのお母さんもbabyちゃんのことを大切に思っているのがその表情から伝わってきて、とても温かい気持ちになりました。このイベントが世界中のお母さんやbabyちゃんを応援していて、自分もその役に立てるならうれしいと思いました。今回のイベントに参加できて本当によかったです。

★Eさんのコメント★

今回ははじめて参加させてもらって、有意義なひとときを過ごせて本当に感謝しています。正直、ナースアウトという言葉もはじめて知り、参加するまではほんとに軽い気持ちでしたが、ナースアウトの意義や、込められた願いなどに改めて触れて、参加させていただいてほんとによかったなと思います。ステキな時間を共有できたこと、母乳育児について深く考える機会になったこと、そのきっかけを与えていただけたことに感謝しています。



参加者: 24組!!

<主催者の感想>

アットホームで暖かい雰囲気の中、貴重な1分間の同時授乳がスタート。昨年に比べて少人数だが、ママの幸せそうな顔、美味しそうにおっぱいを飲む赤ちゃんの顔、一人一人の顔がよく見える。カウントダウンゼロの瞬間に会場が静まり返り、一体感をゾクゾクと身体で感じたのは、今年も去年も一緒だった。

やっぱりおっぱいってすばらしい！そう感じる時間だった。

おっぱいをあげるって幸せだなんてできるだけ多くのママさんに感じて欲しいし、

みんなでこういう時間を共有することの素晴らしさを伝えていきたいと改めて感じた。

ナースアウトという言葉が浸透して、この先ずっとこのイベントを続けていけたらと思う。

参加者のみなさん、協力してくださったみなさんのお陰で素敵な時間を過ごすことができました。

ありがとうございました。



<主催者プロフィール>

- ✿ A・K ✿ 10ヶ月の女の子、1児のママ。母乳育児中。
- ✿ H・S ✿ 1歳7ヶ月の男の子、1児のママ。
1歳2ヶ月までで自然卒乳！？
- ✿ K・M ✿ 1歳10ヶ月の男の子、1児のママ。
欲しがる時のみ母乳飲んでいきます。

ナースアウト in モーハウス 2008 報告書

開催日時:2008 年 8 月 8 日(金)

開催場所:茨城県つくば市山中 480-38 モーハウス

主催者:モーハウス 参加者:10 名

8 月 8 日、つくば市のモーハウスオープンハウスで、「ナースアウトモーハウス in モーハウス」を開催しました。モーハウスでは、毎月、赤ちゃん連れのママたちのサロンとして、代表の自宅を開放し、お茶を飲みながらのんびり情報交換をしたり、授乳服を実際に見ていただいたりもできるオープンハウスを開催しています。今回、参加させていただいたナースアウト in モーハウスは、この 8 月のオープンハウスで開催しました。広い場所の確保が難しく、定員 10 人での少人数でのこじんまりとしたナースアウトとなりましたが、終始アットホームな雰囲気で、楽しい時間が流れていました。

スタッフからナースアウトについての紹介や説明に続き、立会人の助産師とモーハウス代表・光畑の紹介とあいさつ。そしていよいよ同時授乳のカウントダウンがスタートです。1 分間の時間が静かに過ぎ、同時授乳終了後も皆さんゆっくり授乳していました。そのまま自由に、自己紹介や感想などお話しいただき、署名をお願いしました。地元の情報誌「常陽リビング」の取材もあり、インタビューを受ける方も。東京から参加してくださった方、6 人のお子さんがいらっしゃる方もいて、話題もはずみました。その後、地元の新鮮な野菜がいっぱい並んだテーブルに移り、ランチ。おいしい梨やパンの差し入れもいただき、テーブルを囲んでお話もはずみ、赤ちゃんと一緒にゆっくりと過ごしていただきました。

モーハウスでは、授乳服を実際に使って、助産師さんにおっぱいのお話や授乳のアドバイスを交え、お母さんが赤ちゃんに授乳するところを見ていただく「授乳ショー」というイベントを行っています。いつもとはまた違った、アットホームな雰囲気の中で、同じ時間を皆さんで共有した豊かな 1 日でした。「赤ちゃんとの良い記念になりました。」「いろいろなお話ができて楽しかった。」「とてもゆっくりと過ごすことができました。」など、後日感想をいただきました。



<参考写真・：会場の様子とランチメニュー。右：情報誌「常陽リビング」記事掲載>

(レポート:モーハウス・野口恵美)

ナースアウト in 利根沼田 2008



2008年8月8日（木）群馬県沼田市薄根町の利根沼田県民局4階にて開催しました。

会場をお借りする際には沼田市保健福祉事務所の方がたいへん力になってくださいました。

☆☆☆☆ 当日のスケジュール ☆☆☆☆

10時15分に受付開始。記念品の授乳ケープやシールを配布。

11時00分から同時授乳。31組が参加し、3名の立会人の元、全員が授乳に成功しました。

その後、参加者ひとりずつイベントの感想と自己紹介をし、それぞれ母乳育児への熱い思いを共有しました。

11時45分ごろ、最後に全員で記念撮影。和やかな雰囲気の中でお開きとなりました
12時15分ごろからは会場を移して自由参加のランチ会でさらに交流を深めました。

☆☆☆☆☆ 参加者 ☆☆☆☆☆

利根沼田地区ということで開催しましたが、県内各地、遠くは伊勢崎市や安中市、中には県外から帰省中の方もいらっしゃいました。

また、授乳対象のお子さんも下は生後1ヶ月から上は4歳までと、住んでいる地域もお子さんの年齢もとても幅広い層の授乳カップルにご参加いただきました。

☆☆☆☆☆ スタッフ ☆☆☆☆☆

主催者1名（助産師@2歳児授乳中）とママスタッフ（第1子授乳中）4名で運営しました。

初めての参加&開催ということで試行錯誤でしたが、全国実行委員の皆様や立会人、快く会場を貸して下さった社会福祉事務所の方々など沢山の方々の協力があり、無事イベントを行なうことが出来ました。

スタッフを含め参加者皆さんの心に残る1分間になったと思います。皆様、本当にありがとうございました。また来年も開催したいです。

主催者：後藤 ひとみ

ナースアウトinさいたま2008



概要

- ・日時：2008年8月8日
- ・会場：さいたま市浦和コミュニティセンター 第14集会室
- ・参加者：23組の母子
- ・授乳成功：22組
- ・見学者：なし
- ・配布物：協賛品（授乳ケープ&記念シール）、イベント資料
- ・イベント資料内容：当日のタイムスケジュール・イベント主旨
先に参加者の皆さんにメールで伺った、オススメ情報をまとめました。
- ・アンケート回答：14組
このイベントについては、全員が「良かった」or「まあまあ」の回答でした。
有り難うございます。

10:00～ 受付開始

（来てくださった方から、黒糖パン&ハーブティでゆっくりしてもらいました）

10:45 主旨説明・一斉授乳の説明

11:00 一斉授乳

11:01～ 授乳が落ち着いたところから、署名簿記入
今日の感想・母乳育児に関することのシェア

11:45 記念撮影

12:00 イベント終了。

時間がある方は、別会場でランチ交流会（解散自由）

14:00 終了

【スタッフ感想】

周りの同世代の子どもたちが断乳やら卒乳やらをして行く中、その場に居づらい思いをしながらも授乳を辞める気など親子共々サラサラなく、「同じ気持ちの人はきっと居るはずだ！」と信じてwebを彷徨っていた時、偶然見つけたのが「ナースアウト」でした。

この夏の暑い中、たった1分の授乳を共有するためだけに集まってくださる方が、どれほどいるのか不安でいっぱいになりながらも、周囲の応援に支えられて当日を迎えることが出来ました。

23組もの親子が来てくださり、広い会場を取ったはずなのに狭く感じられるほどでした。「授乳」というシンプルなキーワードで集まった人たちだけに打ち解けるのも早く、主旨説明をするこちらの声も届いているのか心配になるくらいの盛り上がりでした。

でも一斉授乳が始まった途端、一気に静寂に包まれました。不思議な空間でした。母と子だけの時間、でも全国の母子とも繋がっている時間。たった1分間だけれど、授乳の時間を、こんなに濃厚に、愛おしく感じたことはなかったかもしれません。

初めてのさいたま開催で解らないことも多く、参加者の皆さんにも助けられました。無事にイベントを開催することが出来て、参加者の皆さんはもちろん、協力・応援してくれた全ての方に感謝の気持ちでいっぱいです。本当に有り難うございました。（きぬぞう@Team-Ohana/主催者）

私は子供も大きくなっており、授乳のイベントに立ち会うといっても、どこか部外者みたいなものだなあと感じていました。最初は少しでもお役にたてればとの思いからお引き受けしたのですが、それでも、当日会場に集まったお母さん達の授乳する姿をみて、ととてもあったかい気持ちになりました。

時間を計る役だったので、1分間。沢山の親子が授乳するところを眺めていました。自分は授乳していなくても、時間を共有している感覚がしっかりあり…。あつという間だったけれど、昔のことを思い出しました。

中1と小2になる娘たちが、まだ赤ちゃんだった時。私はおっぱいを上手に飲ませることができなくて…。搾乳して哺乳瓶で与えていました。皆が寝静まった夜中に搾乳し、冷蔵庫へ…。とても空さを感じていました。それもあまり出がよくなく、そのうちに止まってしまい、ほとんどミルクで育てたようなものです。できればおっぱいで育てたかったなあ～。ぐずった時、寝いりばなにおっぱいをあげられるお母さんが羨ましかったっけ。そういえば、おっぱいは血からできているだなあ～なんて思っていました。そして、そう思う心もまた母だな～と。

このイベントに関わらせて頂いたおかげで、子どもが大きくなって忘れてしまいそうになっていたことを思い出させてもらいました。改めて参加された皆様、開催に携わった皆様に感謝したいと思います。ありがとうございました！（pom/立会人）

出産した病院で完全母乳を推奨していたこともあり、2人の子供を母乳で育ててきましたが、今回お手伝いをさせていただくことになるまで、ナースアウトのイベントについて全く知りませんでした。

始まる前のにぎやかさと開始からの1分間の授乳中の静けさが印象的で、各地で同時に行われていることを実感しとても感動しました。

日本は母乳・ミルク・混合と比較的選択肢があるように思いますが、世界中の子供達に思いをさせ必要とところに必要な栄養がゆきとどくよう願ってやみません。

私事です、現在妊娠中です。母乳をあげられる幸せをあらためて感じる事が出来、ナースアウトに出会って本当によかったです。（えりい@Team-Ohana/立会人）



ナースアウト IN 柏 2008

日時:2008年8月8日 午前11時～

場所:柏の葉公園内 コミュニティ体育館

《当日のプログラム》

10:00 受付開始

10:45 注意事項等説明
主催者挨拶

11:00 一分間一斉授乳

11:01 立会人感想

11:05 助産婦さんからの話し

11:40 記念撮影

解散後～交流会



当日は朝から強い日差しが照りつけ、うだるような暑さの中、柏では20人のママと21人の子供が参加。上のお子さんやスタッフを入れると総勢50人近く。大人数で賑やかな時間を過ごしました。

受付にて出席の確認と参加記念品を渡し、一斉授乳の1分間に向けてみんなで準備。地域新聞・東葛新聞の記者の方の取材も入りました。

11時からの1分間の授乳・・当初ざわざわしてなかなか声も通らなかった会場から一変。穏やかで、幸せに満ちた空気が流れていました。子供たちがごくごくとおっぱいを飲む姿、ママたちも愛しそうに我が子を見つめていたように思います。その後、助産師さんからの「母乳育児」を含む育児についてのお話を頂き、最後に親子みんなで記念撮影。あっという間の時間でした。

みなさんに記念シールを母子手帳に貼るように伝えました。子供たちが成長した時に、母子手帳に貼られたこのシールを見ながらゴールドスタンダードの意味を伝えてほしいなと思いました。来年、私自身授乳しているかわかりませんが、どういう形で関わっていきたいと思いました。



《参加者の感想》

- みんなと抱っこして、子供を見つめ授乳して幸せを感じました。虐待されている子供や貧しくてミルクも飲めない子供がいる中、ここにいる子供たちは間違いなく幸せだなと思い、うるっときました。
- 母乳育児を推進していく上で有意義なイベントだったと思います。過去にミルク育児を推進されていた時期もあり、このイベン

トで母乳育児がすべての世代に認知されるようになることをPRできたらいいと思いました。全国のお母さんたちと同じ時間を共有できとてもいい経験になりました。

- このような場所に参加できてとても貴重な時間を過ごせて良かったです。堅苦しくなく授乳フライング OK で赤ちゃんにも優しいイベントだと思います。このような柔軟性のあるイベントが広がってくれたらと思いました。
- おっぱいをあげることで、とても幸せなことなんだなぁと改めて実感できました。娘の幸せそうな顔を見ているとまだまだおっぱいをあげたくなってしまいました。あの幸せがいっぱいに広がるような時間をたくさんのママと子供たちと共有できたことはかけがえないものになりました。
- 同じ時刻に様々な月齢、年齢の子ども達が授乳する姿はとても貴重なものに感じました。(うちの子はフライングで早々に授乳開始していましたが)

《立会人感想》

娘も参加させていただき、騒いだりして迷惑をかけましたが 『一斉授乳』をみて感動した様子でした。イベントのことを聞いた当初より、絶対娘にはこのイベントに参加させたいと思っていました。彼女がいつか母になった時に、このイベントの光景と運動の意義を思い出してもらえたら幸せです。私自身は一斉授乳はしませんでした。参加するだけでとてもエネルギーがもらえ、その場に同席できた感動を分かち合え、とても有意義な時間となりました。来年も、そして次も、ずっと続けていきたいものとなりそうです。そしていつか、このイベントが伝えたい 『ゴールドスタンダード』の考えが普及し、『途上国での問題』が解決してイベント！などと大それたことをしなくても良いときがくればと思います。

ナースアウトin千葉2008



2008年8月8日(金) たくさんのおっぱいカップルが集まってくれました♪

11時に向けての秒読みカウントダウン、静寂がおとずれた1分間の授乳タイム、授乳後に自然に起こった拍手と幸せな笑顔・・・あたたかな思い出のひとつを過ごせました。

◆会場◆ 千葉市若葉区 都賀コミュニティーセンター 第二和室

◆当日のスケジュール◆

- 10:15～10:45 受付
- 10:50 スタッフ挨拶・注意事項説明
- 11:00～11:01 一斉授乳
- 授乳終了後、参加者・立会人の署名
- 11:20～ 授乳写真のスライドショー
(参加者から事前に募集した授乳写真を
スライドショーにし、皆で鑑賞しました。)
- 記念撮影、フリータイム
- 12:00 解散

◆参加者◆ 22人のママさん&24人のお子さん

◆スタッフ◆ 6名(4組の親子、2名の助産師さん)

◆取材があったメディア◆ リトル・ママ 東京版(web)



◆◆◆【参加者の感想】◆◆◆ (お子さんの年齢)

つい最近この活動を知り、参加させていただきました。トラブルの多いおっぱいで、この活動を知った時も「断乳しようか」と悩んでいた時でした。ナースアウトに参加した事で、自然卒乳を目指して母乳育児を続けようと思えることができました。ありがとうございました。2歳を迎える来年もまた参加できたら良いと思います。(1歳0ヶ月)

会場が見えて、たくさんの親子がいてとてもワクワクしました。授乳の瞬間もちょっと静かになった会場に少しドキドキしました。遠くから来たかがありました(富津市)。来年、卒乳していなかったらまた参加したいです。準備、会場設営ありがとうございました。素敵な時間を過ごさせてもらいました。(1歳0ヶ月)

おつかれさまでした。昨年から参加したかったので参加できて嬉しいです。公共の場でもっと授乳がしやすくなりますように。(1歳5ヶ月)

こんなにたくさんの親子と一緒に授乳することは初めてだったので新鮮でした。みんなおっぱい好きなんだと改めて思った。(1歳3ヶ月)

初めて参加しました。この企画の事も初めて知りました。こんなにたくさんの人達との授乳ができて、心強く楽しく参加できました。(1歳5ヶ月)

小さい子たちがたくさんいて楽しかったです。(10ヶ月)

母乳育児は少数派でまだまだ理解されていないことが多いのでこのような機会を通してどんどん社会に広まっていけば良いと思います。また次回も参加したいと思います。ありがとうございました。(3歳3ヶ月、6ヶ月)

みんなで母乳！！なかなか体験できないことができました。(7ヶ月)

お友達に教えてもらってこんなにステキな会に参加できました。皆と一緒に同じ育児(授乳)ができて幸せです。赤ちゃんを抱っこしながらおっぱいをあげられるこの短い一時を大切にしていきたいです。(10ヶ月)

このイベントに参加できて楽しかったです。(3ヶ月)

上の子も母乳で育てましたが、二人目を生んで、母乳を与えるまで、この何ともいえない幸せな時間をすっかり忘れ

ていました。今回このステキなイベントに参加させて頂いた事で、ずーっと忘れずにいられそうです。ありがとうございました♡（6歳5ヶ月、10ヶ月） 1歳過ぎても母乳育児を行っている人が多いことに驚きましたし、改めて自然なことなのだと実感しました。育児している今、家にばかりいるため、このような記念になるイベントに参加できたこともうれしく思います。楽しかったです。（7ヶ月） 一斉に授乳、とても楽しかったです。もっとこの運動をたくさんの人に知ってもらい、参加できると育児が楽しくなると思います。（10ヶ月） あっという間の一分で、まわりのみんなをみたりして、一斉授乳の実感を味わえずに過ぎてしまった…。また来年楽しみにしています。（7ヶ月） 出産をして初めての育児の勉強をしてから母乳育児の大切さを知り、なるべく長く母乳をあげ続けられたらなあと思っています。 今日参加して多くのママさん達と交流しながらおっぱいをあげる事ができて楽しかったです。スタッフのみなさんどうもありがとうございました。（7ヶ月） こんなに大人数で一緒に授乳する機会は今までなかったので楽しかった。（9ヶ月） 一斉授乳の一分間、会場がとてもほんわかやわらかい空気が流れているのを感じ、やさしい気持ちになりました。（5ヶ月） ナースアウトを経験して、母乳育児のすばらしさを改めて感じる事ができました。母乳育児の広がり、社会を明るくすることにつながると思います。産院にいる時から母乳育児サークル、イベントの存在を知っていたらもっと楽しんで母乳育児を楽しめたかなと思いました。母乳育児をきっかけにコミュニティのつながりが強くなったら子育てがもっと楽しくなると思います。母乳育児には、とってもいろいろな問題を解決してくれる力がありそうです♡（7ヶ月） 今まで混合ミルクでしたが、母乳育児の大切さを知りました。母乳を与える機会をつくっていただきありがとうございました。（5ヶ月）
--

◆◆◆【スタッフの感想】◆◆◆

どのくらい集まってくれるか心配でしたが、24組の参加があり、安心しました。思い切って開催してよかったです。 11時、いっせいにくわえ始めると直前まで賑やかだったお部屋がシーンとなり、本当に不思議な体験でした。一瞬でしたが、本当に参加できて良かったです。来年もぜひ参加したいです。（政木） みなさんたくさん来ていただいてとってもうれしく楽しかったです。まわりの方々に助けてもらいながらこのイベントができたことに感謝！個々にゆっくりみなさんとお話したい思いもありつつ、これだけの人数だとその時間もなかなかないけど次回はもっとたくさんの人達でできたらいいなと思います。（河井） おかあさんのゆったりした顔、お子さんの無心な顔、大変素晴らしい時間でした。いつでもどこでもおっぱい大好きですね。（飯島） 一斉授乳の一分間が経過したことを告げるのがもったいないと思うくらい穏やかで不思議な時間でした。一緒に共有できて嬉しかったです。また参加したいです。（舩田） 大変貴重な体験をさせていただいて感謝しています。母乳育児がこういったイベントでもっともっと広がればいいし、お母さん同士、子ども同士の交流の機会になるともっとHappy！！ぜひ、来年も再来年も続いたらと思います。母乳育児をしていて本当に良かったと思った瞬間でした。（吉野） 母乳を飲む赤ちゃん和妈妈の穏やかな一時をそばで拝見していると私も心穏やかになりました。大勢の方が来られましたが、まだまだ沢山母乳育児を頑張っている方がいるんだろうなと思います。そして私がそうだったように母乳育児がスムーズにいかず悩んでいる方もいるのではと。乳房トラブルだったり仕事をしていたり…他にもいろいろな原因で思うように母乳育児ができずにいるのかな！？そんな方も来年は一人でも多くナースアウトに参加できるといいなと思いました。そのためにもっと母乳育児をサポートしてくれる場があればと思います。（片桐）



ナースアウト in 池袋 2008

2008 年 8 月 8 日(金) 天気 快晴



- 池袋会場 上池袋コミュニティセンター
- 参加母子数 37 組(内 2 組 タンデム授乳)



10:00 受付開始

10:30 イベント説明

母乳のお話

11:00 授乳開始

11:01 授乳終了

11:20 記念撮影

11:25 署名簿記入

11:40 解散



【池袋にて…】

昨年の「一斉授乳」に続き今年も池袋で「ナースアウト」を開催する事ができました。mixi や児童館・助産院に置いていただいたチラシを見て37組の母子が会場に集まりました。受付・イベントの説明・母乳に関する質問・母乳にまつわる小話と進めてきました。意外と知らない「搾乳の仕方」もスタッフが見本を。いつかお役に立てたらと思います。

マイクで時報を会場に伝え、あと1分、30秒…11時ちょうどになると会場は水を打ったような静けさに包まれ授乳がスタート。光に包まれた親子の温かい瞬間が会場いっぱいに広がりました。1分間でつながった母乳の輪、37コ。今までどれだけつながったのか、そしてあとどのくらいこうして過ごせるのか。母と子が決めるその日まで、時には辛くなる時もあるけれど、これからの授乳タイムを楽しんでほしいと思います。

【写真集】



只今授乳中

プロのカメラマンさんの授乳
撮影会の写真を展示



去年はお腹の中で参加。今年はいにと一緒だよ



スタッフ

【スタッフ後記】

この日は朝から山手線の人身事故のため、一部運転見合わせ。そのせいで、mixi や携帯サイトがなかなか使えず、皆がちゃんと辿り着けるのかと不安を抱えての準備でした。無事9時半前には運転が再開し安心しました。受付の頃には運行状況もよくなり、この人身事故による遅刻は出ずに皆さん会場に入る事ができました。母乳育児は少しの手助けや知識があれば『楽チン育児』なんだよ！というをもっと多くのお母さんたちに知ってもらいたいなあと思います。

暑い中、参加していただいて本当にありがとうございました。

Thank you



ナースアウト in 川崎 2008

日時：2008年8月8日（金） AM11:00~11:01

場所：川崎市内マンション集会場

参加人数：母子 40 組（うちタンデム授乳 2 組）

2 ヶ月～3 才 8 ヶ月

授乳成功：3 9 組

立会人：助産師 1 人・友人 2 人



タイムスケジュール

9:30 スタッフ集合・準備	11:15 記念撮影
10:15 参加者集合・受付	助産師の先生による個別の育児相談
会場内にて個々に当日の流れを説明	12:10 プチお誕生日のお祝い&ランチ
11:00~11:01 ナースアウト	14:00 解散
終了後授乳状況の確認	

今年初めての川崎での開催。

会場探しや、当日の内容決め etc これで大丈夫かなぁ？と試行錯誤の準備でした。

最初は 10 人集まるかドキドキでしたが、横浜のスタッフさんの宣伝のおかげで当日は 40 組もの母子が参加！！

11 時になるにつれ騒がしかった会場内がどんどん静かに・・・。

本当に感動の時間でした。

8 月 8 日おっぱいの日生まれのお母さんがいらしたので、参加者のみなさんと一緒にステキな歌声でお祝いできたことがとても嬉しかったです。

助産師の先生も「とてもステキなイベントだったね」と言ってくださった貴重な時間を参加者のみなさんとすることができました。

子どもたちはみんなおっぱい大好き！！

みんなおっぱいを飲んですくすく大きくなっていることに感謝した 1 日でした。

♪ 参加者のみなさんからの感想 ♪

- ★11時ジャストで静かになった時、鳥肌が立ちました。同じ時に幸せな瞬間に参加できて嬉しいです。
- ★最近はおっぱいばかりで少し苦痛になっていました。何か変わるかなと思い参加しました。これだけ皆さんがおっぱいをあげている中であげてみて少し気持ちが楽になりました。もう少しがんばります。
- ★貴重な体験でした。子どもを産んで母乳が出て飲んでくれて。日々当たり前になっている事がすばらしいことなんだと再認識。大きな子もおっぱいを飲んでいて卒乳は焦らなくていいと安心しました。
- ★1歳をすぎ、「そろそろおっぱいをやめたら？」と周りに言われるようになっていた時期なので、今日のイベントは大変勇気づけられました。しばらくはおっぱいをがんばって続けていきたいと思います。今しか経験できないこのイベントに参加できて大変嬉しく思います。
- ★「ナースアウト」素敵ですね！！もっと身近になるべきだと思います。来年も参加したいと思います。女性が一番大事な『育児』は私の人生の最大のテーマになりました。この会に参加してさらにおっぱい（胸!?!）を張って大きな声で自分の思いを伝えていきたいと思いました。
- ★皆でおっぱいってどんな感じなんだろう？と漠然としか想像できませんでしたが、実際参加してみて、授乳中のお母さん方と赤ちゃんの幸せそうな顔を見て、私もその内の1人なんだと感じ、母乳育児ができる幸せをかみしめました。感動しました。一生懸命おっぱいを飲んでくれる息子に感謝します。
- ★まわりは断乳・卒乳していく人が多く、さみしかったのですが、今回ナースアウトに参加して、うちの子より大きい子も参加していて嬉しかったです。兄弟で授乳されている方もいて、私ももっと自信を持って授乳していいんだと思いました。

☆ 主催者感想 ☆



8月8日は猛暑日だったにも関わらず、40組もの皆さんが集まって下さいました。ありがとうございました。そこに集まった、どのママさんも愛しく我が子を見つめながら授乳していました。その微笑ましい姿に涙が出るほど感動しました。生まれてからずっと今も変わらず、夜間も起きておっぱいを求める息子なので、彼を産んでから2年以上、朝までぐっすり寝たことがありません。でも、おっぱいを飲みながら安心して、またすやすや眠る可愛い寝顔を見ると、どんな苦労も吹き飛んでしまいます。2歳を過ぎた今、おしゃべりも上手になり、どんなにおっぱいが美味しいか、どんなにおっぱいを飲むと安心するかを語ってくれるようになりました。長い間授乳できて良かったと思う瞬間です。今となっては欠かせないスキップの1つです。また来年もこんな素敵な1日に参加できたら嬉しいです。



ナースアウト in ビーンズ

イベント概要

日時: 2008 年8月8日 10:00~12:00

場所: 上田市創造館

10:00 スタッフ集合

10:10 受付開始

10:30 オリエンテーション

ナースアウトや世界母乳育児週間についての説明

11:00~11:01 一斉授乳

11:10 座談会・母乳育児相談

11:30 記念撮影・署名



「ビーンズ」は上田市産院で出産したお母さんで活動している育児サークルです。上田市産院は母乳育児にとっても力を入れている為、出産したお母さんも母乳で育てている方がたくさんいらっしゃいます。そして今回もビーンズの方、そのお友達など、沢山の方が参加してくださいました。準備に手間取りチラシを配布できなかった為、あまり集まらないのでは？と心配していました。しかし、口コミの威力はすごいもので、予想以上の41組の母子が参加してくださいました。

たくさんの方が参加してくださったので、受付や署名でとまどったりもしましたが、オリエンテーション、カウントダウン、そして授乳をすることができました。

11時にはなぜか一瞬ざわざわしていた会場が静まり返り、こども達もその時を感じ共有している様でした。この日は空調設備が使えず、とても良い天気に加え、母乳育児に対する熱意も加わり、みんなで汗を流しながらの授乳となりました。

その後はイベントの主催して下さった助産師の方、手伝って下さった助産師の方に母乳について、育児について、相談にのっていただいたり、お母さん達同士の座談会となりました。

二人のお子さんを連れ参加して下さったiさんは、上の子(4歳)に2歳まで母乳をあげていたそうで、あげすぎ！と言われたことも多々あったそうです。その為、母乳育児に自信をなくしていたそうですが、今回のイベントも「素敵なイベントだね」と参加して下さり、イベントを通して自信を取り戻せたそうです。



子どもにとって栄養面でも精神面でも大切なおっぱいを好きなだけ好きな時に飲ませてあげたい、そんな母乳育児をしているお母さん達が温かい目で見守ってもらえる、そんな社会になって欲しいなと思います。

地域を開く身近な新聞「東信ジャーナル」の記者の方に取材していただき、翌日(2008年8月9日)に紹介していただきました

地域を開く身近な新聞 「東信ジャーナル」

母乳育児の重要性を訴え 上田で母親集い一斉授乳

母乳育児中の母親が集まって一斉に授乳することで、自分の母乳で子どもを育てることの重要性を社会にアピールする「ナースアウト」のイベントが8日、上田市上田原の上田創造館で開かれ、市内などの親子40組が参加した。毎年8月1日から7日の世界母乳育児週間いちなみ「ぱいぱいの日」の8日に行われている。昨年は世界14カ国で行われ、国内では25カ所1054組が参加した。

県内では初めて開催した上田が以上では母親が思い思いの姿勢で赤ちゃんを抱っこし、午前11時を合図に一斉に1分間授乳を開始した。

1歳1ヶ月の長男、Kちゃんに授乳したMさんは「栄養は補完食が中心になったが、欲しがる時には好きなだけおっぱいをあげようと思っていますと話していた。」

参加を呼びかけた育児サークル

「ビーンズ」の桑野幸代表は「母乳育児中は外出しづらいと感じるお母さんも多いと思うが、子ども連れでもどんどん外へ出ようと思うきっかけになれば」と期待していた。



初めての参加でバタバタと慌ただしく終わってしまいましたが、「また来年も参加したいね」とスタッフと話し、今年以上に充実した

イベントにしたいなと思いました。

イベント開催にご協力いただいた皆様、ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。

育児サークル ビーンズ
代表 桑野 幸



ナースアウトin春日井2008 イベントレポート

日時： 2008. 8. 8 AM 11:00~11:01

会場： 高蔵寺ふれあいセンター 2F和室

参加人数： 母子 19 組（うちタンデム授乳 1 組）

立会人： 助産師さん・地域の先輩ママ

タイムスケジュール

9:30 スタッフ集合	11:15 確認が終わり次第記念撮影
10:15 参加者集合・受付	11:20 助産師の先生からお話 & 座談会 & 育児相談
10:30 当日のスケジュール確認とご挨拶	
11:50 片付け	12:00 解散・ランチ会場へ移動
11:00~11:01 一斉授乳	12:30 プチランチ会
11:02 書類等署名、確認	(場所 「全国職人の集い はりみち高蔵寺店」)

真夏の暑い中、春日井市内外の近郊より 19 組の親子とスタッフが集まり、和気あいあいと和やかな時間を過ごしました。最年少は 4 ヶ月、最年長は 3 歳 1 ヶ月の総勢 20 人のオッパイ大好きっこ達。あっという間に会場はにぎやかな声に包まれました。

バタバタと、受付・写真発送用の封筒の記入・記念品の贈呈などを済ませました。

皆さん初対面の方ばかり。ですが同じ母乳育児を楽しみ、ナースアウトの趣旨に賛同した方たちなのでぐにちこちで育児話に花が咲きました。

早くも授乳体制に入っている親子が多発し、ドキドキの 11:00!

先ほどまでの歓声は何処へやら? にわかに会場は静かになり親子の密着した時間があっという間に過ぎ去りました。立会人の助産師の先生も鳥肌が立ったとおっしゃる、素敵な時間でした。

また、翌日は中日新聞日刊の近郊版のページに写真入で掲載していただきました。(記事全文)



(※記事内の数値は途中経過の数値のため、最終結果とは異なります。また新聞社の判断による記事なので内容に関して微妙な記述もあります。一部参加者の住所と実名はイニシャルに書き換えています)

「母子 20 組が一斉授乳」 春日井 育児楽しみ交流図る

世界母乳週間(1~7日)に合わせて「ナースアウト春日井 2008」が春日井市高蔵寺町の高蔵寺ふれあいセンターであり、インターネットでの呼びかけに集まった 20 組の母子が一斉に授乳した。ナースアウトは小さな子どもを持つ母親がみんなで授乳することで育児を楽しみ、閉じこもりがちなお母さんたちの交流を図ることが目的の運動。春日井市のほか、全国 23 カ所で 600 組近くの親子が授乳をした。参加した同市 U 町の主婦 M さん(32)は娘の K ちゃん(1つ)に授乳。「みんなでおっぱいをあげるのは不思議な感じだった。同じママさんと交流できてとてもうれしい」と笑顔を見せていた。

イベント後、参加者の皆さんへアンケートをとりました。（多かった回答と一部コメントを掲載しています）

Q1:いつ頃まで母乳育児を続けたいですか？

（多かった回答）月齢は関係なく自然卒乳

★子供の心とからだの成長のペースに合わせてのんびりやっていきたいです。

★ちょっと面倒だから、やめたいなあと思う心 5%、自然卒乳待ちたいと思う心 95%といった感じです。でもやっぱり本人がやめるまであげる気がします

★自然卒乳目標にしていますが、母子ともにストレスのない方法で続けたいと思っています。そのため、無理のない断乳はありかと思っております。

★おっぱいをあげるのが心の支えだったりします。

★すでに3歳4ヶ月になろうとしています。 こうなったら出続ける限り飲ませようかと思っています。

Q2:ナースアウトに参加してよかったと思うことは？

（多かった回答）思い出が出来た ・母乳育児のすばらしさが実感できた

★母乳育児をしている先輩ママや仲間を見て、私も育児を楽しみたい！と以前にもまして思うようになりました。

★スタッフとしてイベントに関わったことで自己実現できた思いであるのと同時に行動範囲も広がりました。

★親しいママ友（遠くに住む友人も）とも思い出を共有できました！

★来ていただいた助産師さんが、すばらしい方で安心いたしました。

★授乳をずっとしてきて、さすがにまわりに3歳まで飲ませている人がいなくなって不安だったのも事実なので、ナースアウトに参加して他にも結構大きい子達がママのおっぱいを飲んでいて親子共に楽しそうな姿が勇気付けられました。

★2歳を過ぎての授乳はもっと周りの理解が必要だと感じています。こういったイベントを知ってもらうことで、悩んでいるお母さんも減るのではないかと思います

Q3:ナースアウトに参加後、育児に関して何か変わりましたか？

（多かった回答）気持ちにゆとりがうまれた ・ママ友と情報交換が活発になった

★ナースアウト以来、いろんな場所に出かけて世界が広がったと思います。初対面の人ともナースアウトの話題で話が弾みます。 また、外出先での授乳をあまり心配しなくなりました。

★それまでは多少なりとも、離乳食が進まなかったり、夜中に何度も起きたりで『授乳やめようか...』と考えたり、あまりに乳を欲しがるので、イライラすることもありましたが、このイベントでのんびりおっぱい育児をしているいろんなママさんと知り合えて、ゆったり構えることができるようになりました。

★参加するまでは、児童館等でおっぱいをあげているとこんな大きいのにあげてる、と思われるのでは？とか思って、肩身が狭い感じを勝手に感じていましたが母乳育児、自然卒乳の自信が付き、よっぽどの時以外は欲しがるときに自然におっぱいをあげるようになりました。

Q4:また一斉授乳のチャンスがあったら参加・協力したいですか？

（多かった回答）参加したい ・授乳が終わっていてもスタッフとして協力したい

★授乳中ならまたイベントに参加したいです。

★卒乳後も、他のママの助けになるべく何らかのかたちで関わってみたいです。

★もし卒乳していたら二人目で参加！？来年もきっと参加できそうな気がしています。

★去年から参加させていただき、とてもいいイベントだと感じます。

★とりあえず 来年までは授乳希望！！

★今回は遠方から参加したので、今度、もしできたら自分の近所でしてみたいです。



ナースアウト in 尼崎 2008

No.1

当日のアンケート結果より抜粋

総回答数 28 人

完全母乳 : 24 人
混合栄養 : 3 人
未記入 : 1 人

男の子 : 12 人
女の子 : 16 人

心配事や疑問など

量は足りている? : 6 人
ママ自身の薬の服用 : 4 人
夜間授乳や添い寝 : 4 人

出産後一時間以内の授乳 : 20 人
それ以降の授乳 : 8 人

母乳育児で困ったこと

おっぱいトラブル : 8 人
外出先での授乳 : 4 人
周囲の声 : 6 人

授乳はいつまで?

自然卒乳希望 : 17 人
2 歳頃まで : 5 人
1 歳半頃まで : 3 人
1 歳頃まで : 3 人

気をつけていること

ママの食事制限 : 18 人

参加月齢

3 ヶ月	: 1 人
4 ヶ月	: 4 人
5 ヶ月	: 1 人
6 ヶ月	: 1 人
7 ヶ月	: 1 人
8 ヶ月	: 2 人
9 ヶ月	: 1 人
10 ヶ月	: 3 人
11 ヶ月	: 1 人
1 歳 0 ヶ月	: 3 人
1 歳 1 ヶ月	: 3 人
1 歳 2 ヶ月	: 1 人
1 歳 3 ヶ月	: 2 人
1 歳 6 ヶ月	: 1 人
1 歳 9 ヶ月	: 2 人
1 歳 11 ヶ月	: 2 人
3 歳 2 ヶ月	: 1 人



ナースアウト in あまがさき 2008

また参加したい?

Yes : 27 人
No : 0 人
スタッフとしてでも : 3 人
未記入 : 1 人

ナースアウト in 尼崎 2008

No.2

* アンケートの中から同時授乳の感想 *

* 周りに1歳過ぎて授乳している人が少ないので同志という感じでとても楽しかったです。

(1歳1ヶ月：女の子)

* 一分間のあの静けさが不思議!! それまでのざわめきがうそのようで、楽しかった!!

(3歳2ヶ月：男の子)

* こんなに大勢の人が一緒に授乳する機会なんてめったにあることじゃないので

とてもおもしろかったです。いい経験でした。(1歳3ヶ月：女の子)

* 楽しかった (1歳1ヶ月：男の子)

* 大勢でひとつの空間で静かにおっぱいを。なかなか一生のうちでも体験できないことなので

参加してよかったです。(1歳11ヶ月：男の子)

* 知らない人たちが同じ目的のために集まって同時授乳。私も周りの人も幸せそうでさらに幸せ倍増♡

(11ヶ月：女の子)

* 初の体験でおもしろかった。まわり皆もおっぱい中でほこらしい気持ちになった (10ヶ月：女の子)

* 楽しかったです。みんな仲間なんだなという感じがよかったです。(1歳1ヶ月：男の子)

* すごい!と思いました (5ヶ月：女の子)

* 感動。全国のママさんたちと一体感 (1歳：男の子)

* いい体験をさせて頂きました (4ヶ月：男の子)

* こんなにたくさんの人と一緒に授乳することはそうそうないと思うので、

いい体験が出来てよかったです (8ヶ月：女の子)

* 貴重な体験をさせていただきました。楽しかったです (4ヶ月：男の子)

* なんだか不思議な、幸せな気持ちでした (1歳：男の子)

* 貴重な体験が出来ました (7ヶ月：男の子)

* 楽しかったです (1歳9ヶ月：女の子)

* すごい時間、感動的 (9ヶ月：男の子)

* 母乳育児を楽しんでいる人がたくさん!? いらっしゃる事をまのあたりにし、満足している

(3ヶ月：女の子)

* うれしいようなちょっとはずかしいような不思議な気持ち (1歳6ヶ月：女の子)

* なんか不思議な感じで、でも楽しかったです (4ヶ月：女の子)

* おもしろい (10ヶ月：女の子)

* みんなで一斉におっぱいをあげはじめる、不思議な時間。

上の子も連れて来ても良かったな~と思いました (4ヶ月：男の子)

* 授乳室とはまた違って堂々と多くの人と授乳できて貴重な時間でした (1歳3ヶ月：女の子)

* それまでずっとさわがしかった子供たちもおっぱいを飲みだすと大人しくなり

やっぱりみんなおっぱいがすきなんだな~と思いました (2歳7ヶ月：女の子)

* おもしろかった。もっと会場が増えればいいのと思う (1歳：女の子)

* 仲間がいるのだなあ。意外に短い時間 (1分) でした (8ヶ月：女の子)

ナースアウト in 広島 2008 報告書

文責： 中原美沙

開催日時:2008 年 8 月 8 日(金)

開催場所:広島市中区大手町 1-5-12 ギャラリーてんぐスクエア

主催者:中原 美沙・今田典子

参加者:17 名

協力者:3 名(ベビーマッサージ講師 2 名・運営スタッフ 1 名)

10時40分～

自己紹介

10時55分～

準備開始

段々お母さんは赤ちゃんに集中していきます。部屋はあえて薄暗くしておきました。

11時

授乳スタート

なんとも言えず暖かい、ぽんわりした時間が流れました。1分が過ぎても静かに授乳を続ける方々も多くいらっしゃいました。

11時10分～50分

ベビーマッサージ講座スタート

簡単なパッチテストを済ませ、イモ洗い状態でベビーマッサージ教室スタートです。わらべうたに合わせながら、ベビ達の気持ちよさそうなこと！数人の上の子(わが子含む)は中庭のビニールプールの誘惑に耐えかねて、いそいそと外出。最年少の2ヶ月のベビは、あまりの気持ちよさにチーしちゃったり寝ちゃったり。リラックスした証拠ですね。

12時～

マクロビオティック

管理人自身実は初めてのマクロビオティック。もちきびと豆腐のハンバーグや、各種のご飯、スープ、かぼちゃサラダなどなど。体に優しいメニューを戴きました。安心して子供に与えられる食事です。

その後は各自プールで遊んだり、部屋の中でまったりしたり。

記念品として授乳ケープ、シール、封筒と便箋をお渡ししました。

封筒と便箋は、「今日感じた幸せな感覚を忘れずに、将来のお子さんに

手紙を書いてあげてください」というメッセージを主催者二人で

考えて、便箋をおりおり準備しました。

以上

ナースアウト in Mammaの会 2008

日時:2008年8月8日(金)

会場:広島市中区幟町11-3 「八八」 Chinese Dining

参加人数:母子19組、妊婦6人、助産師6人、協力者2人

2008年8月8日、授乳中のママたちを応援し、何より母と子の自然な営みである授乳の楽しさを知ってもらうため、この1年間にれいこ助産院の援助により出産された方々と、世界母乳育児週間にあわせて行われる全国のイベントに参加しました!!

当日は、八月八日に、ちなんだ名前の Chinese Dining 「八八」というお店で、「全国1分間同時授乳」を楽しんだ後、母乳に良い、美味しい薬膳料理を食べました。

「ママがマンマをあげながら、美味しいマンマを食べましょう」という意味を込めた会の名前のもと、母乳のすばらしさを実感しながら、ゆっくり楽しいひとときを過ごしました。

★★当日の流れ★★

10時15分 受け付け開始



どたばたと、みなさん会場入り、報道(TSS)、中国新聞、読売新聞の方も。。。



開催について、助産師より説明。



受付では、ケーフ、記念シールを
プレゼント

11時00分~11時01分 同時授乳



赤ちゃんたちは、ママの愛情に包まれ「コックン、コックン」と、
気持ちい～い音をして、幸せいっぱい顔をして、飲んでいました。

11時02分～13時30分 ランチ開始

中華店長の山本将司さんより、薬膳料理についての説明。

「ナースアウト 2008」の表題を書いて下さった、路上手紙人(うたし)「くま」ちゃんよりプレゼント。



ランチ終了後も、ママたちの楽しい会話は続く続く。。。

全国でのイベント。目に見えないネットでのやりとり。

準備まで、いろいろな案に悩まされた試行錯誤の毎日でした。

しかし、多くの人の協力と愛。お産だけでなく、母乳で繋がっていると
いう実感。助産師として、ママ達の笑顔、赤ちゃんの成長を見る事が
でき、本当に幸せな時間を過ごすことができました。

今後も、母乳の素晴らしさを何らかの形で、伝え続けていきたいと思いました。

協力して下さいった全ての方に「感謝」です！



(翌日の中国新聞記事)

ナースアウト in 福岡 2008



2008年8月8日 11:00



8月8日。夏真っ盛りの九州・福岡市では中央区と西区の2会場にてナースアウトが開催されました！！中央区会場34組、西区会場12組の計46組(含プレママ)の親子がご参加くださいました。この日、中央区会場では桶谷式母乳育児をベースにしたおしゃべり会、そして西区会場では卒乳についてのディスカッションを実施。

もとより【ナースアウト】の趣旨に賛同して下さった方々の集いです。両会場ともにわきあいあいと笑いの絶えないひとときが過ぎ、そして全員が母乳育児に更なる喜びと自信をもつことができました。そしていよいよ11時！ナースアウトの瞬間です！！

それまでのにぎやかさが一瞬にして静まり、かわいい我が子におっぱいをあげる幸せをみんなと共有できたことを喜びながら、神秘的な時の流れを感じることができました*^▽^*

当日は西日本新聞と読売新聞からの取材も入りました。母乳育児のすばらしさとともに、外出先での授乳スペースの現状について訴えてくださいました。これを機に、育児中ママたちがもっともっと素敵に楽しくお出かけしやすい環境への道がひらけるといいなあと思います。



*** ご参加くださった皆さまの感想 ***



うちの子も今6ヶ月。
おっぱいをあげられる期間もあっという間に終わりそうで少し淋しくなり
そうです。
授乳できるのって母親だけですもんね。
残りの期間、楽しんで授乳したいと思います。



私はおっぱいトラブルがとて多くて何度も母乳育児をあきらめそうにな
っていましたが、ナースアウトに参加して、今までめげずに母乳育児を頑
張ってきてよかったなと感動でいっぱいでした。
息子はもう9ヶ月で少しずつおっぱいの回数も減ってきていますが、おっ
ぱいをあげる楽しみをこれからもかみ締めながら母乳育児をしていきたい
と思います。



今は授乳しているときが一番幸せです。そんな時間を
みなさんと過ごせてとてもいい時間を過ごせました。



みんなで一斉に授乳している光景は、とても不思議な感じがしました。こ
んな機会はめったにないし、母乳の良さを改めて認識でき、よい体験がで
きました。

最後に・・・

ご参加くださった皆さん・講師を務めてくださった中村先生・全くの手探り状態の中、快くお手伝いを引き受けてくださったスタッフ
の皆さん、まだまだ未発達な福岡初のイベント取材して下さった記者さん、そしてこのイベントに関わって下さった全ての皆さ
まに感謝の気持ちでいっぱいです。

来年もぜひまたナースアウト 2009 でお会いいたしましょう！！

《 西区担当 越智友子 ／ 福岡主催 ・ 中央区担当 モイズあきこ 》



ナースアウトin久留米2008

「ゴールド・スタンダード」

「金のリボン運動」を知って貰おう!!

会場：久留米市 子育て交流プラザくるるん

当日のプログラム

- *10時10分 受付開始。
- *10時45分 受け付け終了
- *10時50分 ナースアウトのオリエンテーション
- *11時 ナースアウト開始
- *11時01分 ナースアウト終了
終了後、確認し記帳・記念品の配布
- *11時45分 交流会
三人のママさんより体験談の話し
授乳について・離乳食・むし歯予防
- *12時30分 解散



参加者の内訳

1ヶ月のお子さんから、2才のお子さんまで参加していただきました。
お母さんは、47名。お子さんの参加49名。
タンデム授乳での参加が2組ありました。
1組は、1ヶ月と1才10ヶ月の姉妹、もう1組は8ヶ月と2才の兄弟でした。

参加者の感想

今日はありがとうございました💕💕

幸せな時間💕を皆と共有できて良かったです💕

周りを見たら子供さん2人におっぱいを飲ませてあるママがいてその姿を見て何だか感動して涙がうるうるしました💕

私もたいぞうがおっぱいバイバイする前に赤ちゃんが生まれたら こんな風にあげたいと思いました💕

ナースアウトのイベントがある時期に授乳ができていて良かったです。

2年間は母乳を飲ませた方が良くという事も勉強になりました。

そしたらあと一年授乳を続けて来年も参加できるかなと思います。

あと、妊娠しても様子を見ながら授乳を続けて良いことも聞いて良かったです。産後色々な情報が入ってくるけど、助産師さんの正しい知識でのお話が聞ける事も良かったです。

私も来年また参加したいです💕💕

会場、私はサークルでよく行ってる場所なので落ち着いて良かった。

もともとクルルンは赤ちゃんとお母さんたちの利用する所だから授乳室や遊びの広場もあるし交通の便も公共機関、車どちらでも来れるし良いと思います。できれば閉ざされた部屋より、メインのフロアで男性禁止ができると 授乳のアピールという感じがするかな😊

(はるみママさん)

たくさんの母子が一斉に授乳する姿に感動した。母乳育児っていいなと思った。

47組の母子が一度に授乳する姿はなんとも壮観でしたね✨私もととても感動しました💕

全国で3番目に参加人数が多い場所で参加できたなんてなんだか誇らしいです。私はそんなに狭いと感じませんでしたが…。

でも参加できて良かった✨ (mah*さん)

今回は残念ながら参加者としては授乳できませんでしたが、授乳してる皆さんを見て、とても幸せな気分を味わわせていただきました。

来年は是非3人目出産して、

参加したいなあ〜👉 (立会者 Saori さん)

ご参加の母乳愛好家



ナースアウトというイベントに参加することで、母乳育児の大切さを学べてよかったです。楽しかったです。参加している赤ちゃん達も楽しそうでした。生後2ヶ月での参加でしたが、初の親子参加が、このナースアウト👉で大変よい思い出になりました。ありがとうございました。

会場は、まだまだ余裕があったように思いましたし、空調も快適でしたよ👍来年も参加したいです。また“ボトルベビー病”という病気の事。

少しでも多くの方にナースアウトの意味を伝え、私自身も微力ながら参加することで、ボトルベビー病…救いたいものです。

もっと時間があれば、来場してあるママサン達と交流できたかな?と思いました。 (ぱんださん)

みなさんお疲れ様でした✨

一斉に授乳した時は本当に部屋中が幸せオーラに包まれていた気がします。とても幸せな気持ちになれました💕 参加してよかった〜👉

母乳育児の素晴らしさを改めて感じました! 素敵なイベントに参加できて幸せです! ぜひこれからもずっと続けてください!

来年の今頃は娘は1歳5か月、また参加できるといいな👉私もダブル授乳での参加目指して頑張ります(^)v (カーニバル♪さん)

主催者：感想

私は、久留米市内の産婦人科医院で勤務する助産師です。

昨年の、一斉同時授乳のニュースを見て、来年は久留米でもと考え、この会の参加になりました。mixiに参加しないとイケないと言う事で、まずmixiへの参加よりの出発でした。

久留米のコミュを作成し、参加者募集。お産されたママさんに声を掛けながらの参加者募集。

なかなか参加者が集まらない状況から、開催日間近になり予想外の申込者があり嬉しい状態での、開催になりました。しかし、そのことで狭い感じをもたれた方もあり、次回開催の反省点となりました。

閉鎖された部屋での開催にも、色々な意見がありました。会場を確保する為には仕方が無かったので、次回開催時には、開放感のある会場を考慮に入れたいと思います。

今回、ナースアウトを開催し、ママさんのパワーを実感しました。すごいパワーです。特に全国実行委員会の皆様には、感謝です。計画・実践 etc 本当に感謝です。

私も、いっぱい楽しませて貰い、感動を得る事が出来ました。来年もあれば、再度参加したいと思います。母乳を楽しむ、ママさんが沢山増えてもらえるように、これからも支援・サポートして行きたいと思います。参加された親子の皆さん、感動をありがとうございました。

Ps. ナースアウト in 久留米の記念誌を作成し、参加の皆様に贈りました。

(記・原武範子)



ナースアウト i n 熊本 2008



昨年に引き続き行われたナースアウト i n 熊本！母子61組、見学者2名の参加者で素敵な時間を過ごすことができました♪

● 開催までの道のり

今年も、熊本でナースアウトをやりたい！！そんな熱い想いをを持ったスタッフが集まって、ナースアウト i n 熊本を開催することに！昨年とスタッフが大きく代わり、手探り状態で打ち合わせや準備を進めました。

イベント一ヶ月前になってもなかなか参加メンバーが増えず、PRの方法を見直したり、当日のイメージが湧かず、準備が思うように捗らなかつたり……。不安も募りましたが、みんなそれぞれに子育ての合間に連絡を取り合って、打ち合わせをしたり、問い合わせに対応したりしながら、当日の準備を進めていきました。うらさき母乳育児相談室の浦崎先生が主催者を引き受けてくださり、全国の実行委員の方々に色々と相談に乗っていただき、じわじわと開催当日が近づいてきました。当日までスタッフも参加者も子どもたちも病気になつたりしませんようにと願いました！

● いよいよ当日

緊張して、寝付けなくて、ドキドキ。会場のくまもと県民交流館パレアには、受付開始より早い時間に第1号の参加者が来てくださいました。ぞくぞくと集まってくださる参加者の皆さん！会場の駐車場が混んだり、受付が混雑してしまったりして、開始時刻が遅れてしまいましたが、みなさんの協力で順調にプログラムを進めることができました。会場では、初めまして♪やお久しぶり♪の声が聞かれて、ママ友の輪が広がっていく予感がしました！

● 感動の1分間

いよいよ11時！カウントダウンのアナウンスと共に、だんだん静かになる会場。会場の空気が一気にピンク色になったような気がします^^たくさんの赤ちゃんとお母さんの授乳する姿は本当に幸せな光景で、みんなの気持ちが一つになった瞬間でした。



● 新聞記事に！

その後、ナースアウト i n 熊本2008の様子が8月16日の西日本新聞にて紹介されました。
～ 熊本市で「ナースアウト」 63人のママが一斉授乳「幸せな時間を共有しよう」赤ちゃん特有の甘い香りが広がる会場は、授乳と同時に一斉に静まりかえり、ほのぼのとした授乳風景が広がりました。2008.8.16 西日本新聞より抜粋 ～

たくさんの方に母乳育児のすばらしさを知ってもらいたいですね。

● 当日の感想をご紹介

* 私達は後ろの方にいたので一斉授乳の全体の様子も割と見る事ができたのですが、それぞれのお母さんの思いが会場内にあふれていて、「ああ、私たちは今、素敵な時間を共有させてもらっているんだな」と、ぐっとくるものがありました💕

* 最初は出が悪く、その後も詰まりや乳腺炎などトラブル続きの授乳生活ですが、母乳育児を諦めなくてよかったと心から思いました。

* 参加できたことをこころから感謝します。

このイベントで母乳育児の神髄を見た気がしました。私にとって母乳育児は未知数であり、課題です。

* たくさんのおっぱい大好きな子供さんはみんなキラキラしていました💡
そしてママも💕 こんな素敵な時間を皆さんと過ごせたことは本当に素晴らしいことです。 まだまだたくさんの人に広めなければと課題となりました。
おっぱいママのことが大好きな我が子。

これからもたくさんおっぱいあげます🎵 おっぱいバンザイ＼(^O^)/



● また来年も！

ナースアウトを通して素敵な出会いが広がり、お互いが子育てに対する支えになれるように思います。
あの日の出会いや思い出を思い出しながら、楽しく子育てして行けたらと思います。



熊本での開催にご尽力いただいたすべての方に心から感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。
本当にありがとうございました。

(文責 田代佳織)



株式会社サンデシカ <http://www.sandesica.co.jp/index.html>

という会社があります。このイベントに協力を頂いた素敵な会社です。
主にベビー寝具・雑貨などの繊維製品の企画・製造・輸入・販売を行っています。

私達がこの会社に出会ったのはイベントのほんの数ヶ月前。
ナースアウト in Japan 2008 全国実行委員会は、いち主婦の集まりで出来た団体です。
私達はこれまでの準備期間沢山の案を出し合いながら、今年のイベントを成功させるべく話し合いを重ねてきましたが、限界を感じた部分もありました。
ママ達で運営するからこそ、出来る事、伝わる事、感じる事、沢山の可能性を秘めています。
ママだから出来る事。
だから主催はママ（もしくは母乳育児に理解のある医師）と決めました。

だけれど、一般主婦だけでは出来ない事、難しい事、正直、家計の負担になってしまう事、
マスコミ対策として、出来ればしたい事
目の前には大きな壁もはだかりました。

そこで、
私達はこのイベントの主旨を理解し、賛同して、協力頂ける企業がないか探しました。
それは、簡単なものではありませんでした。
イベントを、宣伝目的、利益目的とこのイベントを知りえた人にそんな風にと欲しくなかったからです。それに、世間ではまだまだ周知されていないナースアウトというイベントを、本当に理解し、賛同してくれる企業があるのか・・・不安を持ちつつ一通のメールで出会った企業がサンデシカさんです。

メールのやり取り、電話での会話、重ねる打ち合わせ・・・私達の距離は縮まり、話し合いを重ねる度にこのイベントと一緒に盛り上げたいという気持ちが高まります。



サンデシカさんがまず懸念されていたのは（サンデシカは、母乳育児だけでなく、ミルク育児のお母さんも、全てのお母さんを対象とした会社の運営をしているという事。このイベントで、ミルク育児で悲しむお母さんがいないか。）という事でした。

それは 私達も常に持つ心配事です。

それでも、私達は知っているし、ママならみんな分かってます。

粉ミルクは悪いものではないという事。

粉ミルクで救われる命がある。

粉ミルクで救われるママの気持ちがある。

赤ちゃんを愛する気持ちは、世界共通、変わらないという事。

なぜミルク育児の人が参加出来ないのかを説明した上で、このイベントを決して対粉ミルクとしない事をお約束しました。

全てのママを happy に

サンデシカさんの言葉です。

私達も、

同じ気持ちです

それでは。と

このイベントを一緒に楽しませて下さい

私達に出来る協力を、ぜひさせて下さい

サンデシカ代表取締役石田さんの一言から、沢山のスタッフの方達が、8月8日を目指して、私達と一緒にイベントを盛り上げるべく動き出して下さいました！

皆さんに喜んでもらえるような、全国共通の記念品、ナースینگケープと母子手帳に張れる記念ステッカーをご用意していただきました。

（大きく宣伝しないで下さい。私達は宣伝目的で協力するわけではないんです。一緒に参加させて欲しいんです。）

だからちっちゃな声で言いますね

株式会社 サンデシカ

とっても素敵な会社です。

このイベントのために、ありがとうございました。

素敵な記念品、みんなに大好評でした。

すべてのママを happy に！

応援してくれる人がいるという事はとても励みになりました！

協力企業の、ご紹介でした。

全国スタッフ感想

東京在住、地区・ヤフー事務局担当の大森です。

全国の顔の见えないスタッフとネット上のみでのやり取りで進めてきたこの企画。
大変ではあったけれど、やりがいのある1年となりました。

各地の主催の皆さまには、メールの返信が遅くなり迷惑を掛けてしまったこともありましたが、皆さまの対応に心救われることも多々ありました。

本当に皆さまと一緒に主催が出来て良かったです。

何よりそれが皆さまの気持ちと一緒に成れた「1分間」だったと思います。

今年の趣旨の一つでもあった「ゴールド・スタンダードを知って貰うこと」。

私の周りでは少しずつではありますが、2歳以上まで授乳を続けている母子が増えています。そして私も間もなくその仲間入りが出来そうです。

断乳・計画卒乳・自然卒乳。

どれにするかは一組一組の母子が良く考え・良く話し合い、お互いにとって最適な乳離れが出来たら...と思います。

我が家は春に新しい命が生まれようとしています。

また来年も元気に（出来ればタンデム授乳で）参加できるよう、今から子どもたちにお話したいと思います。本当にありがとうございました。

神奈川県在住、全国スタッフ、広報・協力企業との連携担当のむーにいです。

全国スタッフとして足を引っ張ってしまったこともあるかと思いますが、このイベントに全国スタッフとして、横浜スタッフとして関わったこと、とても誇らしく、また有難く思います。

協力企業のサンデシカさんの元に何度も足を運んで、連絡を取り、結果、沢山の人の授乳ケープを届けていただくことが出来ました。

あの一分間の感動が、ケープの中にもしみこんでいるような気がします。

各地主催者さんや全国コミュニティの方ではあまり関わりがもてませんでしたが、あの一分間で皆さんと繋がった気がしました。

母乳育児が当たり前・・・という時代がくる事がなくとも、母乳とミルクの垣根を越えた、母親と赤ちゃんが一番幸せな形で授乳できる時代が来ることを心から願っています。

現在第3子を妊娠中です。

来年も現役授乳ママとして参加できるように、元気な赤ちゃんを産みたいと思います。

みなさん、今年も素敵な時間を本当にありがとうございました！

福岡在住、ブログ・文書担当の村上です。

スタッフとして話し合いを進めている中、第二子の妊娠が判明し、他のスタッフに助けてもらいながらの活動となりました。

時間を掛けて決めた内容をイベント要綱としてまとめましたが、主催者・参加者のみなさんからの質問・指摘を受け、私たちが気付かなかったことがたくさんあったことが分かりました。

要綱を改定してみなさんにお知らせするなどできるだけ誰にでも分かりやすいようにしたかったのですが、次から次に出てくる目の前の作業に追い付くのが精一杯で、改定できなかったことがみなさんに申し訳なく、また心残りです。

しかし、たくさんの母子と共に授乳した1分間。

たった1分ですが、とても貴重な1分間。

私の周りで2歳以上の子に授乳している人はおらず、何度も心が痛い思いをしましたが、たくさんの母子からパワーを貰いました。

この1分間を経験できたこと・全国実行委員会としての活動が私の育児生活の中でとてもプラスになったことは間違いありません。

授乳中のみなさん、授乳している時間を楽しみましょう♪

本当にありがとうございました。

神奈川在住、いろいろ係りの新井です。

記念誌に載せるコメントを考えるにあたって、3月からスタッフとなり11月の現在までのことを色々と思い起こしてみました。ロゴを考えるのに四苦八苦したこと、スポンサーである株式会社サンデシカさんとの折衝やケーブルの素材の検討したこと、深夜までのネットミーティングなどなど。まだまだ色々と思ひ出しますが、一番印象に残っているのは、ある女性とmixiでメッセージのやり取りをしたことです。

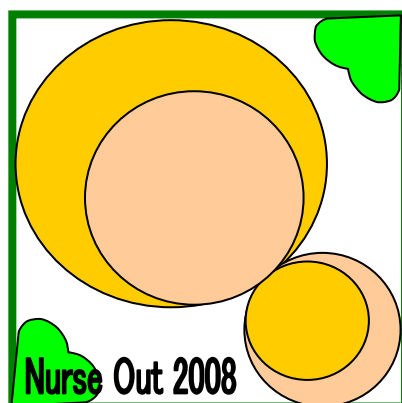
事情があり母乳で育てるわけにはいかなかった彼女とメッセージをやり取りしているうちに、私がこのイベントに関して思っていた矛盾や疑問を解決とまではいきませんでしたが心の中で折り合いをつけることができました。

母乳育児というだけで、ミルク育児の人を否定しているような錯覚を与えたり、母乳信仰とでも言うような過度な考えかただったりと誤解されがちです。また、0歳代は褒められる母乳育児も1歳代では「そろそろ」と言われ、2歳になると「まだ吸っているの」と言われます。

母乳でも混合でもミルクでも、母の愛情が変わるとは思えません。

だから、どの方法を選んでも母親に無駄なプレッシャーを与えることのない社会になればよいと思います。そしてこのイベントがその一助を担えればと思います。

最後に、記念誌の編集、つかれたーーーー。そして協力したくださった地区スタッフの皆様ありがとうございました。



全国実行委員代表・mixi コミュニティ管理人
地区・ヤフー事務局担当
広報・協力企業担当
ブログ・要綱・文書担当
総務・ロゴ・記念誌担当

菅 原
大 森
岡 本
村 上
新 井

顧問

長谷川

2008 年 11 月 25 日
ナースアウト in Japan 2008 全国実行委員会
